

## 令和4年度第二回「食を通じた地域のプロモーション・交流事業」を 山形県山形市・中山町で開催しました！

本年度第二回目のツアーは、料理教室を展開する株式会社 ABC Cooking Studio のシンガポールスタジオに通う生徒等 4 名を山形県山形市、同県中山町に招き、2022 年 9 月 15 日（木）～18 日（日）の日程で実施しました。

このたび、新型コロナウイルス感染症の水際対策が緩和されたことから、2019 年 10 月以来となる、およそ 3 年ぶりの海外招聘を実現することができました。

入国前の PCR 検査はもちろん、撮影時以外のマスク着用を徹底するなど基本的な感染対策を行うことで、招聘者そして受入れ先の皆さんにとっても、安心できるツアーが開催できたと感じております。

今回のツアーには、伝統文化体験・観光名所訪問をはじめとした山形の様々な魅力が含まれておりますが、特筆すべき点は山形が誇る秋の味覚「芋煮」です。

芋煮の材料である醤油の醸造所見学や里芋の収穫体験に加え、地元の方と同様に河川敷で芋煮を調理・試食していただくなど、「芋煮」を丸ごと体験するツアーとなっております。また、最終日の「日本一の芋煮フェスティバル」への参加も相まって、招聘者の皆さんへ「芋煮」に対する熱い想いを伝えることができたと思っています。

ツアーの様子をまとめた動画も公開しておりますので、URL よりぜひご覧ください！

【[https://www.youtube.com/watch?v=e\\_QizLyEakw](https://www.youtube.com/watch?v=e_QizLyEakw)】

ツアーの詳細については、以下のとおりです。

### 1 日目

#### <JR 山形駅（ツアー開始）>

日差しが暑いくらいの晴天に恵まれ、JR 山形駅にて招聘者の皆さんを出迎えることができました。早速、山形市に手配いただいたマイクロバスに乗り込み、「食を通じた地域のプロモーション・交流事業」がスタートしました。



(JR 山形駅に到着した招聘者の皆さん)



(バスに乗り込み出発する様子)

<もみじ公園（園内見学・抹茶体験）>

最初に訪れたのは、山形市の名園として文化的行事などに広く利用されている「もみじ公園」です。池を中心に園内を回遊して鑑賞できる池泉回遊式の庭園は、落ち着きや静寂さを感じることができます。

また、園内には旧日本書院の“清風荘”や、茶室“宝紅庵”があり、どちらも昔の面影を残した室内が魅力となっています。

庭園内の散策や池に泳ぐ錦鯉に餌をあげるなど、フライトの疲れを癒す長閑な時間を過ごした後は、茶室の見学や抹茶体験を行いました。小さな茶室の中に様々な歴史があったことを説明いただき、皆さん「目を見張るような体験だった」と感動していました。



(庭園の錦鯉に餌をあげる様子)



(抹茶体験)

<丸十大屋（醤油醸造所見学）>

山形市は、江戸時代の紅花商人が創業した醤油醸造所が 10 以上あるなど、醤油の生産が盛んな地域でもあります。今回のツアーでは数ある醸造所の中から、芋煮専用の醤油も製造している「丸十大屋」にて、醤油の抽出からボトル詰め、梱包までの一連の流れを見学・説明していただきました。

また、同醸造所で製造している味噌には、発酵を促進するためにクラシック音楽を聴かせていることも教えていただきました。皆さん想像していなかった組み合わせに驚き、興味津々に聞いていました。



(醤油作りの説明を聞いている様子)



(「丸十」の屋号を前に記念撮影)

<蔵膳屋（昼食）>

醸造所見学を終えた後は、昼食のため先ほどの丸十大屋が運営する「蔵膳屋」を訪れました。注文したメニューを待っている間、醸造所で製造している3種類の醤油のテイastingをさせていただきました。皆さん非常にしょっぱそうな顔をされていましたが、醤油をテイastingするという初めての体験を楽しいと話していました。

山形牛などを使用したカレーやパスタに舌鼓を打った後は、自慢の醤油を使った特性のデザート（しょうゆソフトクリームなど）をいただきました。帰りにはお土産として醤油のミニボトルを頂戴するなど、先の醸造所見学と合わせ、醤油を見て・味わって体験できたことに、皆さん大変満足していました。



(自慢の醤油を使ったソフトクリーム)



(お土産とともに、店舗の前で記念撮影)

<男山酒造（酒蔵見学）>

蔵王山に最上川など、豊富な水資源に恵まれた山形では、その土地ならではの気候風土と文化を生かした銘酒が育まれています。

今回訪れた老舗の酒蔵「男山酒造」は、山形市で創業200年を超える歴史ある酒蔵です。男山酒造では、精米から麹菌の発酵過程、酒樽の見学など、酒造りの流れを説明していただきました。麹菌の作業を上半身裸で行っていた理由など、多くの質問に丁寧に回答してくださったこともあり、皆さんの日本酒に対する理解が深まったと感じました。

酒蔵見学後は、硬水から作り上げたキレの良い辛口の日本酒を試飲させていただきました。



(酒蔵を見学している様子)



(日本酒の試飲)

<蔵王大露天風呂（露天風呂見学・体験）>

夕食の前に、ランタンに照らされた幻想的な景色が見所の「蔵王大露天風呂」を訪れました。今回は撮影のため特別に、営業時間外に露天風呂を見学・体験させていただきました。

趣のある門をくぐり階段を下りていくと、青みを帯びた乳白色の温泉がありました。すぐ隣を流れる川から聞こえるせせらぎに加え、ぼんやりとした黄色の光を放つランタン、そして夜空が織りなす幻想的な雰囲気に、皆さん感動されている様子でした。

また、温泉の後は肌がすべすべになったとも話しており、見てよし入って良しの露天風呂の素晴らしさを伝えることができたと感じました。



(蔵王大露天風呂へ続く階段)



(温泉での様子)

<たかみや瑠璃倶楽リゾート/山形舞子（夕食/舞子演舞鑑賞）>

露天風呂を満喫した後は、本日宿泊するホテル「たかみや瑠璃倶楽リゾート」にて、夕食をいただきつつ「山形舞子」の鑑賞を行いました。

山形舞子の鑑賞では、舞や三味線を披露していただいた後のお酌の際に、舞子さんと直接話すことができました。皆さんも舞子さんと話すのは初めてだったので、「どうして舞子さんになったの？」など積極的に質問していました。1時間ほどの短い時間でしたが、プロフェッショナルな踊りの技術とおもてなしの心に、とても満足されていました。

また、ホテルでは広々とした部屋、装飾が施されたテラスなど、1日の旅の疲れを忘れさせてくれるようなリゾート気分を感じることができ、「景色が変わる冬にまた来たい」と話していました。



(たかみや瑠璃倶楽リゾートで宿泊した部屋)



(舞子演舞の鑑賞)

## 2 日 目

### < 蔵王ロープウェイ（散策・百万人テラス見学） >

ホテルで朝食をいただいた後は、徒歩で「蔵王山麓駅」まで移動し、蔵王の雄大な自然を空から堪能できる「蔵王ロープウェイ」に乗車しました。

雲の高さでソファやベンチに寝そべることができるフォトジェニックな絶景スポット「百万人テラス」では素晴らしい天気にも恵まれ、山形盆地の息を呑むほど綺麗な景色を堪能できました。



(蔵王山麓駅で記念撮影)



(百万人テラスから山形盆地を望む)

### < 乃し梅本舗 佐藤屋（和菓子作り体験） >

乃し梅本舗 佐藤屋は、山形創業の和菓子・洋菓子の老舗でありながら“和菓子をちょっと自由に”をモットーに、現代の感覚でつくる新しい和洋菓子を提供されています。

今回のツアーでは、練り切り作りの体験をさせていただきました。店主からは、招聘者の1人がその場で見せた愛犬の写真を練り切りで作ってみせるパフォーマンスも披露していただき、その技術に皆さんとても興奮していました。また、帰りには「シンガポールにいる大切な人へのお土産」として、店舗に並んでいた美しいお菓子を多く購入していました。



(練り切り作りの様子)



(自分で作った練り切りを持って記念撮影)

< 寿々喜そば屋 (昼食) >

2日目の昼食は、山形市にあるローカルな中華そば屋「寿々喜そば屋」を訪れました。山形ではそば屋でありながらも、ラーメンからご飯ものなど多彩なメニューが提供されており、その流れからそばのだしで中華麺を食べる“鳥中華”が誕生したと言われております。

鳥中華の和風だし、中太ちぢれ麺、あっさりした味の組み合わせを気に入っていただくとともに、店員さんがとてもフレンドリーに接してくれたことも相まって、印象深いお昼ご飯となったようです。



(食事前の“いただきます”)



(お店の前で店員さんと記念撮影)

< コザブジェラート (ジェラート試食) >

次の目的地である「山寺」を上る前に、そのふもとにあるジェラート専門店「コザブジェラート」を訪れました。その日の朝に製造されたジェラートのみを提供していることや、地元山形の食材をふんだんに使用しているなど、こだわりを持ってジェラートを作られております。

店舗の向かいにはエメラルドグリーンに輝く“紅葉川”が流れており、川辺の景色を眺めながらジェラートを楽しむことができることも魅力の一つです。川辺で食したことに加え、海外にはない日本らしいフレーバーに感動したなど、皆さん喜んでいました。



(ジェラートを選ぶ様子)



(川辺でジェラートを試食)

<山寺（散策・英語ガイドツアー体験）>

絶壁の上にお堂が建ち、石段脇の神社や仏閣、奇岩怪岩や四季折々の自然が魅力の「山寺」は、山形県屈指の観光地です。

今回のツアーでは、英語が堪能な県内在住者で結成した山寺観光協会の外国語ガイド“Yamaderans（ヤマデランズ）”に、山寺を案内していただきました。登山口から 1,015 段の長い石段を登るのは少し大変でしたが、ガイドの流暢な英語や豊富な知識に基づく説明、さらには計算されたペース配分などが相まって、皆さん頂上までの散策がとても楽しかったと話していました。



(絶壁のお堂を背景に)



(外国語ガイド Yamaderans (中央) と記念撮影)

<Ritz(suite)リッツスイート（夕食）>

2 日目の夕食は、山形駅に直結した複合施設“霞城セントラル”の最上階にある「Ritz (suite) リッツスイート」を訪れました。山形市を一望できる店内には、間接照明やピンスポットといった光の演出に加えて、モールテックスや漆喰など細やかなこだわりが取り入れられています。

ノンアルコールカクテルの“モクテル”や、地元の老舗味噌店とコラボして作成した“みそモクテル”“コーヒーサイフォンを使用した出汁で作った味噌汁”“みそを使用したデザート”など、味噌の可能性を追求した創作料理にも力を入れられており、皆さん想像していなかった組み合わせに驚いていました。



(お洒落なモクテルで乾杯)



(コーヒーサイフォンを使用し、出汁を取る様子)

## 3 日目

### < さとよいもや さとう農園（里芋収穫体験） >

ツアー3 日目は、いよいよ本ツアーのメインテーマである「芋煮体験」の日です。まずは、里芋の消費量日本一である山形県の中でも 100 年以上続く里芋専門農園「さとよいもや」にて、里芋の収穫体験を行いました。

皆さん実際に長靴を履き、スコップを使い、自然農法で育てられた良質な里芋を収穫させていただきました。また、同農園では、山形からおいしい里芋が世界に広がることを願い、地上絵風に里芋を植えられています。ドローンの映像を見て、地上絵風に里芋が植えられていることを知った際は、皆さんとても興奮していました。



(収穫した里芋と記念撮影)



(里芋畑でドローン撮影をする様子)

### < ヤマザワ北町店（芋煮食材等の買い物体験） >

山形市で創業 60 年を超え、地域に愛されているスーパーマーケット「ヤマザワ」では、地元の方と同じように芋煮の具材や道具を自分たちで揃える体験として、お肉や野菜、箸などの購入のほか、鍋や“ごぎ”のレンタルを行いました。

「言葉の壁などから、なかなか地域のスーパーマーケットに行くことができない」と話していた皆さんにとって、貴重な体験になったと感じております。



(通訳者から、肉の説明を聞いている様子)



(「芋煮」に必要な道具を揃える様子)



<「鍋掛松」での芋煮体験>

最上川を利用した舟運が盛んであった江戸時代には、中山町の“長崎湊”で船荷の積み替えが行われていました。船頭たちが荷待ちの間に、船に積んできた棒鱈と、中山町で採れた里芋を煮て食べたのが「芋煮会」の始まりと言われていています。その際、鍋を川岸の松の枝につるして食べていたことから、「鍋掛松」と呼ばれるようになりました。

今回は、その歴史ある「鍋掛松」にて芋煮会を行いました。中山町観光協会及び芋煮フェスティバル実行委員会の皆様のご協力のもと、具材の切り方や大きさ、味付けなどを教えていただき、楽しく芋煮作り体験を行うことができました。



(収穫した里芋を鍋に入れる様子)



(中山町観光協会の方と鍋掛松の前で記念撮影)

<紅花染め体験>

本日の農泊体験先でもある柏倉清右衛門家は、「最上紅花」の名で全国に知られている山形の県花“紅花”商人として、江戸時代における山形の経済・文化発展に大きく貢献されました。

今回は地域の NPO 法人の皆様から、紅花の生産から流通までの仕組みを説明いただいた後、紅花の染料を使用して純白のストールを染め上げる体験を行いました。

紅花について学び、自ら実際に染めることができたことは、皆さんにとっても山形の歴史に興味を持つきっかけになったと感じています。染め上げたストールはそのまま持ち帰ることができたため、「ツアーのお土産にぴったり」と嬉しそうに話していました。



(紅花染めを教えてもらっている様子)



(染め上げたストールを持って撮影)

<旧柏倉家住宅（見学・ガイドツアー体験）>

紅花染体験を行った「柏倉清右衛門家」の本家にあたる柏倉九左衛門家は、江戸～明治時代に栄えた豪農として有名であり、江戸時代には良質な紅花栽培に励みました。九左衛門家の邸宅である旧柏倉家住宅は“明治期の南東北地方における上質な農家建築”として、国の重要文化財に指定されております。

敷地 7,000 m<sup>2</sup>以上の規模を誇る屋敷では、日本の近世から近代における生活感を見学しつつ、ゆったりとした時の流れを刻んだ癒しの空間を感じることができました。皆さんも、「日本の昔の富裕層の人々がどのような贅沢な暮らしをしていたか知ることができた」と話していました。



(「柏倉家住宅」の入り口で記念撮影)



(「柏倉家住宅」をガイドしていただいている様子)

<ひまわり温泉ゆ・ら・ら（入浴）>

「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」は、中山町自慢の公共の宿です。泉質の良い温泉を備え、環境・設備ともに充実していることから、町民の方だけでなく、県内外のお客様で連日にぎわっておりました。また、大浴場にはそれぞれ泉質の異なる2種類の源泉があるほか、露天風呂は屋根がなく、開放感を存分に味わえることが特徴です。

1日目の温泉「蔵王大露天風呂」とは異なり、「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」では地域の人とともに、皆で温泉に浸かる楽しさを体験してもらいました。



(ひまわり温泉ゆ・ら・らに入館)



(開放的な露天風呂 ※公式ホームページより)

< 柏倉清右衛門家 (農泊体験) >

ツアー3日目の宿泊先は、「紅花染め体験」を行った「柏倉清右衛門家」です。プレオープンしたばかりの農泊施設で、日本の古民家の雰囲気を体験させていただきました。

夜は裏庭でのバーベキューや、星空を眺めたりと自然を満喫できることに加え、朝はすがすがしい空気の中、周辺地域の特徴でもある黒塀沿いを散歩できることが魅力の一つです。

皆さんには、畳や布団といった和の感覚や、中山町の特産品であるスモモをいただくなど、農泊の楽しみ方を知っていただけたと感じております。



(農泊した「柏倉清右衛門家」)



(朝食としていただいた特製のお弁当)

## 4 日 目

< 日本一の芋煮会フェスティバル (芋煮試食・フェスティバル体験) >

ツアー最終日は、3年ぶりに開催される芋煮フェスティバルに参加しました。天気も嬉しい晴天となり、イベントは多くの参加者でにぎわっておりました。河原にトンボが飛ぶ日本の秋を楽しみつつ、花笠踊りやご当地キャラ、直径 6.5m を誇る大鍋など様々なブースを見学し終えた後、それぞれ味付けが異なる 3 種類の芋煮をいただきました。

「様々な伝統的な要素が含まれる地域のお祭りに参加できて良かった」と、思い出を話してくれました。



(直径 6.5 メートルの大鍋「鍋太郎」で芋煮を調理する様子)



(芋煮をいただく皆さん)

<ぐっと山形（お土産購入）>

ツアーの帰路につく前に、山形県内の名産品物を 4,000 品目以上取り揃えた一大ショッピングゾーンである「ぐっと山形」を訪れました。

皆さん、山形の新鮮な果物や銘菓、新商品のスイーツなどを中心に自国へのお土産をたくさん買われておりました。



(通訳者から、商品の説明を聞いている様子)



(お土産を購入して満足の皆さん)

<JR 山形駅（ツアー終了）>

3泊4日のツアーもあっという間に終わりの時間となり、皆さんにお礼の挨拶をしてお別れとなりました。

この度のツアー内容については、皆さんの SNS (Instagram) を通じて、シンガポールの方へ魅力発信していただきました。これまで自明であったコンテンツに加えて、皆さんが気づいた新たな魅力を発信していただくなど、外国人ならではの視点でツアーを巡っていただけただことは、今後の山形市・中山町の海外販路開拓・インバウンド戦略に非常に役立つものと思っております。

特に、ツアーの目玉でもあった「芋煮」については、材料の調達から調理までの一連の流れを体験していただくなかで、海外との違いや、興味がある部分について意見をもらうことができました。これらが「芋煮」を海外へPRする際の糸口となることを期待しています。

終わりに、本ツアーで得た写真や動画などの PR 素材、アンケートにて指摘いただいた発信ポイントや改善点を活用し、今後の山形市・中山町の海外戦略がさらに進展することを期待し、活動報告いたします。



(JR 山形駅でお別れ)



## 参考（主なツアー行程）

### 1日目

時間	場所（内容）
11：10	JR山形駅（ツアー開始）
11：40 ～12：50	もみじ公園（園内見学・抹茶体験）
13：00 ～14：00	丸十大屋（醤油醸造所見学）
14：00 ～14：50	蔵膳屋（昼食）
15：00 ～16：00	男山酒造（酒蔵見学）
16：40 ～17：30	たかみや瑠璃倶楽リゾート（チェックイン・部屋撮影）
17：45 ～18：40	蔵王大露天風呂（露天風呂見学・体験）
19：00 ～20：30	たかみや瑠璃倶楽リゾート/山形舞子（夕食/舞子演舞鑑賞）

### 2日目

8：30 ～9：50	蔵王ロープウェイ（散策・百万人テラス見学）
10：30 ～12：00	乃し梅本舗 佐藤屋（和菓子作り体験）
12：30 ～13：15	寿々喜そば屋（昼食）
13：45 ～14：30	コザブジェラート（ジェラート試食）
14：35 ～16：30	山寺（散策・英語ガイドツアー体験）
17：30 ～19：00	Ritz(suite)リッツスイート（夕食）

### 3日目

8：15 ～9：20	さといもや さとう農園（里芋収穫体験）
9：30 ～11：00	ヤマザワ北町店（芋煮食材等の買い物体験）

11:30 ~13:45	「鍋掛松」での芋煮体験
14:15 ~15:15	紅花染め体験
15:25 ~16:50	旧柏倉家住宅（見学・ガイドツアー体験）
17:00 ~19:00	柏倉清右衛門家（夕食）
19:10 ~20:30	ひまわり温泉ゆ・ら・ら（入浴）
20:40~	柏倉清右衛門家（農泊体験）

4日目

7:00 ~8:15	柏倉清右衛門家（朝食・特製のお弁当）
9:30 ~11:30	日本一の芋煮会フェスティバル（芋煮試食・フェスティバル体験）
12:00 ~13:30	ぐっと山形（お土産購入）
14:00~	JR山形駅（ツアー終了）

